

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成25年3月28日東京都港区芝5丁目7番地
徳栄ビル本館
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 矢野 英夫

1. 接合金物名称	クリ15kN柱受 100角 寸胴型
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(せん断)を評価する。
4. 試験内容	柱脚接合部(アンカー型)のせん断試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリ15kN柱受 100角 寸胴型」 1個 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 寸胴部:外形寸法 104mm×104mm×195mm 板厚t=2mm 接合具用孔2-φ13mm ベース部:120mm×180mm 板厚t=4mm 水抜き孔1-φ18mm アンカー接合具用孔2-φ18mm 中板(柱受)部:99mm×99mm 板厚t=4mm 中板(柱受)支柱部:38.5mm×38.5mm 高さH=91mm 板厚t=2mm</p> <p>2) 接合具</p> <p>「ステン全ねじボルトM12」 1本 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: M12×130mm 「ステン六角袋ナットM12(3形2種)」 2個 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 19mm×18.5mm</p> <p>3) アンカー用接合具</p> <p>「ステン六角ボルトM12」 2本 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: M12×100mm 「ステンナットM12」 2個 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 19mm×10mm 「ステンワッシャ」 2個 2箇所 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 外径φ26mm 内径φ13mm 板厚t=4mm</p> <p>4) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×520mm スギ無等級材 含水率:13.0~13.5% 絶乾密度:0.33~0.34g/cm³</p> <p><small>*1 JIS G 4305冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯SUS304</small></p>
6. 試験条件	試験体は、柱部材に曲げ変形を及ぼさないよう柱の両面を鋼板(片面接触面寸法300mm×105mm)2枚を挟み、M16ボルト8本で緊結し試験を実施した。 試験は、接合金物を2個使用し、評価は金物1個あたりの耐力とした。 試験体は、実状に合わせ、アンカー用接合具により締付けトルク70N・mで固定治具に緊結した。 柱と接合金物は接合具により締付けトルク20N・mで接合した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 16.3 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成25年2月19日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。



受付日：平成25年2月12日
受付番号：HP13-KT007

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成25年3月28日

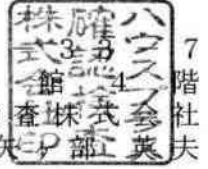
東京都港区芝5-1-7
徳栄ビル本館5階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 矢野 英夫



1. 接合金物名称	クリ15kN柱受 100角 寸胴型
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の圧縮に対する短期許容耐力及び長期許容耐力を評価する。
4. 試験内容	柱脚接合部(アンカー型)の圧縮試験 なお、試験方法は接合部性能試験報告書第3章に示す。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリ15kN柱受 100角 寸胴型」1個</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 寸胴部:外形寸法 104mm×104mm×195mm 板厚t=2mm 接合具用孔2-φ13mm ベース部:120mm×180mm 板厚t=4mm 水抜き孔1-φ18mm アンカー接合具用孔2-φ18mm 中板(柱受)部:99mm×99mm 板厚t=4mm 中板(柱受)支柱部:38.5mm×38.5mm 高さH=91mm 板厚t=2mm</p> <p>2) 接合具</p> <p>「ステン全ねじボルトM12」1本</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: M12×130mm</p> <p>「ステン六角袋ナットM12(3形2種)」2個</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 19mm×18.5mm</p> <p>3) アンカー用接合具</p> <p>「ステン六角ボルトM12」2本</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: M12×100mm</p> <p>「ステンナットM12」2個</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 19mm×10mm</p> <p>「ステンワッシャ」2個</p> <p>材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1})</p> <p>寸 法: 外径φ26mm 内径φ13mm 板厚t=4mm</p> <p>4) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×450mm スギ無等級材 含水率:13.5~14.0% 絶乾密度:0.32~0.33g/cm³</p> <p><small>*1 JIS G 4305冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯SUS304</small></p>
6. 試験条件	試験体は、実状に合わせ、固定治具に直置きとし、アンカー用接合具により締付けトルク70N・mで鉄骨架台に繋結した。 柱と接合金物は接合具により締付けトルク20N・mで接合した。 加力は、柱の頭部木口面を加圧することにより、接合部に圧縮力を作用させた。
7. 評価結果	短期許容耐力 82.5 kN 長期許容耐力 45.3 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成25年2月18日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成25年3月28日東京都港区芝5
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 矢野 英夫

1. 接合金物名称	クリ15kN柱受 100角 寸胴型
2. 試験依頼者	株式会社 栗山百造 〒955-0096 新潟県三条市井戸場84-9
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱脚接合部(アンカー型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「クリ15kN柱受 100角 寸胴型」1個 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 寸胴部:外形寸法 104mm×104mm×195mm 板厚t=2mm 接合具用孔2-φ13mm ベース部:120mm×180mm 板厚t=4mm 水抜き孔1-φ18mm アンカー接合具用孔2-φ18mm 中板(柱受)部:99mm×99mm 板厚t=4mm 中板(柱受)支柱部:38.5mm×38.5mm 高さH=91mm 板厚t=2mm</p> <p>2) 接合具</p> <p>「ステン全ねじボルトM12」1本 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: M12×130mm 「ステン六角袋ナットM12(3形2種)」2個 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 19mm×18.5mm</p> <p>3) アンカー用接合具</p> <p>「ステン六角ボルトM12」2本 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: M12×100mm 「ステンナットM12」2個 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 19mm×10mm 「ステンワッシャ」2個 材 質: SUS304(JIS G 4305^{*1}) 寸 法: 外径φ26mm 内径φ13mm 板厚t=4mm</p> <p>4) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×700mm スギ無等級材 含水率:13.5~14.0% 絶乾密度:0.33~0.36g/cm³</p> <p><small>*1 JIS G 4305冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯SUS304</small></p>
6. 試験条件	試験体は、実状に合わせ、固定治具に直置きとし、アンカー用接合具により締付けトルク70N・mで鉄骨架台に緊結した。 柱と接合金物は接合具により締付けトルク20N・mで接合した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 20.8 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成25年2月21日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。